

# 第10回地域生活の医療的ケアを考えるフォーラム

## ～生きることは、学ぶこと。学ぶことは、生きる喜び。 生涯にわたる学びの機会を～

文部科学大臣は、「障害のある方々がそれぞれのライフステージで夢と希望をもって生きていけるよう、生涯にわたる学習活動の充実を目指すために関係部局の連携を図ること」（平成29年4月）と発出しました。そして、生涯学習推進課では、「学校卒業後の障害者の学びの推進に関する有識者会議」を開催するなど、生涯学習の在り方について、検討を始めました。また、新学習指導要領においても、「児童又は生徒が、学校教育を通じて身に付けた知識及び技能を活用し、持てる能力を最大限に伸ばすことができるよう、生涯学習への意欲を高めるとともに、社会教育その他様々な学習機会に関する情報提供に努めること」と、「生涯学習」の視点が明確にされました。そのため、これまで以上に、在学中から将来を見通した教育が求められています。

本フォーラムでは、就学前から学校卒業後のライフステージを通じての学びである「生涯学習」の基本理念と実践について情報を共有し、今後の方向性について考え合いたいと思っています。

- 1 日時 平成30年10月20日（土） 13:00～16:30 受付12:30
- 2 主催 特定非営利活動法人 地域ケアさぽーと研究所
- 3 会場 国立オリンピック記念青少年センター センター棟 309  
最寄駅 小田急線参宮橋駅下車徒歩7分 東京メトロ代々木公園4番出口徒歩10分
- 4 対象 特別支援学校教員 保育園・幼稚園関係者 障害児者の家族 障害児者関係機関の方
- 5 参加費 500円
- 6 次第  
13:00～13:05 あいさつ 飯野順子（NPO法人地域ケアさぽーと研究所 理事長）  
13:05～13:45 講演 「障害者の生涯を通じた多様な学習活動の充実について」  
高見暁子（文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課障害者学習支援推進室長）  
13:45～14:15 講演 「生きることは、学ぶこと。学ぶことは、生きる喜び。生涯に  
わたる学びの機会を！～生涯学習ネットワークの形成～」  
飯野順子（NPO法人地域ケアさぽーと研究所 理事長）  
14:15～14:30 休憩  
14:30～14:45 報告①（就学前） NPO法人かすみ草 「訪問療育いるか」  
加藤はる江（NPO法人かすみ草 理事） 早野節子（同 理事長）  
14:45～15:00 報告②（卒業後） 訪問カレッジ静岡  
瀬戸脇正勝（静岡県障害者就労研究会 理事）  
15:00～15:15 報告③（卒業後） NPO法人あいけあ 「i.porte(あいぽると)」  
岡安 玲（NPO法人あいけあ 理事長） 瀬戸由紀子（同 理事）  
15:15～15:30 報告④「大学」の取組について 秋津療育園 PT山本景子 OT梅垣富美  
15:30～16:00 意見交換・質疑応答  
16:00～16:30 まとめ 石川政孝（帝京大学教育学部 教授）  
16:30～16:35 閉会あいさつ 飯野順子（NPO法人地域ケアさぽーと研究所 理事長）

### 7 定員・申込・問い合わせ

定員はありません。ただし資料の準備のため事前に以下へメール又はファックスでご連絡ください。

タイトル・件名に「医療的ケアフォーラム申込」、本文に参加者氏名と所属をお書きください。特に返信は致しません。宛先 下川和洋 E-mail [kazu.shimokawa@gmail.com](mailto:kazu.shimokawa@gmail.com) ファックス 042-403-3229

なお、事前申込みが無い場合でも当日受け付けますが、できるだけ事前連絡をお願いします。